指導と評価の年間計画（シラバス）

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ	3	第１学年	*PROMINENCE English Communication I*（東京書籍） WORDBOX Essential （美誠社） Focus on Listening Basic（エミル出版） Wonderland 3rd Edition 2（いいずな書店）

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅰの授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能の基礎的な力をつける授業です。そのため、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。

・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。

・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

・「話す力」をつけるために、スピーキングテストを実施します。ALT にも積極的に話しかけましょう。

2 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第１学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅰ」（３単位）及び「英語表現Ⅰ」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目･評価
写真など視覚的補助を利用しながら、簡単な語や表現を使って身近なことについて簡単に説明できる。	コミュニケーション英語Ⅰ 英語表現Ⅰ	身近な話題に関して読んだりした内容の要点を文章で書くことができる。	コミュニケーション英語Ⅰ 英語表現Ⅰ	日常的な挨拶ができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやりとりをすることができる。	コミュニケーション英語Ⅰ 英語表現Ⅰ	300 語程度の英文を、複雑なところは時間をかけて読み、全体の要旨を理解し、大事な点を理解することができる。	コミュニケーション英語Ⅰ

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4 学習の活動

単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 We Are Together （８時間）	私たちが生きるうえで全ての土台となる地球。グローバルな観点から地球における共生について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・英文について、積極的に意見交換をする。	・英文の内容について、ワークシート等を利用して、ペア・ワーク等で行う。	・「地球環境と人類の共存」「多文化共生」などについて関心を持ち、積極的に自分の考えを発表する。	・授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
		「外国語表現の能力」			
		・英文の内容について、例示する表現等を用いて簡潔に説明する文章を書く。	・ワークシート等を用いて、英文に用いられている重要構文や文法事項をまとめる。	・本文で読んだ内容をキーワードや写真を使って再話（retelling）することができる。 ・本文の内容に対する感想や意見について伝え合うことができる。	・授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・英文の内容について、概要や要点を捉える。	・パートごとに、関連した画像等を見ながら、その内容を理解する。	・「地球環境と人類の共存」「多文化共生」について、聞いたり読んだりした内容に関する質問に英語で答えることができる。	・授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・与えられた文法項目の使い方を理解する。 ・英文を正しく音読することができる。	・英文に用いられている意味や用法を確認する。	・地球環境や共生，コミュニケーションの重要性や言葉の働きについて理解している。 ・文化による相違点や共通点があることを理解している。 ・「文構造」「to 不定詞」「動名詞」の使い方を理解する。 ・英語の音の連結について理解し、音読している。	・授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
Lesson 2 Animal Emotions （８時間）	ペットや野生動物など、動物と人間の関わりをきっかけに動物の感情について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・英文について、積極的に意見交換をする。	・英文の内容について、ワークシート等を利用して、ペア・ワーク等で行う。	・動物の感情について関心を持ち、共通点や相違点について理解し、積極的に自分の意見を述べることができる。	・授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
		「外国語表現の能力」			
		・英文の内容について、例示する表現等を用いて簡潔に説明する文章を書く。	・ワークシート等を用いて、英文に用いられている重要構文や文法事項をまとめる。	・本文で読んだ内容をキーワードや写真を使って再話（retelling）することができる。 ・筆者の意見に対して，賛成または反対の意見	・授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。

				を述べ、理由を説明することができる。	
		「外国語理解の能力」			
		・英文の内容について、概要や要点を捉える。	・パートごとに、関連した画像等を見ながら、その内容を理解する。	・動物の感情について、聞いたり読んだりした内容に関する質問に英語で答えることができる。	・授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・与えられた文法項目の使い方を理解する。 ・英文を正しく音読することができる。	・英文に用いられている意味や用法を確認する。	・動物や人間の感情の共通点や相違点について理解している。 ・「現在完了形」「節を表す形式主語のit」「受け身」の使い方を理解する。 ・英文の意味上の区切りでポーズを置き、音読している。	・授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
Lesson 3 One Ocean, One People（８時間）	ポリネシアの伝統航海術に関するインタビューを通して、異文化理解を深める。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・英文について、積極的に意見交換をする。	・英文の内容について、ワークシート等を利用して、ペア・ワーク等で行う。	・ポリネシアの伝統航海術について関心を持ち、異文化に関して積極的に理解しようとする。	・授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
		「外国語表現の能力」			
		・英文の内容について、例示する表現等を用いて簡潔に説明する文章を書く。	・ワークシート等を用いて、英文に用いられている重要構文や文法事項をまとめる。	・本文で読んだ内容をキーワードや写真を使って再話（retelling）することができる。 ・ある人物に関する仮想インタビューをすることができる。	・授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・英文の内容について、概要や要点を捉える。	・パートごとに、関連した画像等を見ながら、その内容を理解する。	・ポリネシアの伝統航海術について、聞いたり読んだりした内容に関する質問に英語で答えることができる。	・授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・与えられた文法項目の使い方を理解する。 ・英文を正しく音読することができる。	・英文に用いられている意味や用法を確認する。	・ポリネシアの伝統航海術について理解する。 ・文化による相違点や共通点があることを理解する。 ・「関係代名詞」「分詞の後置修飾」「助動詞」の使い方を理解する。 ・疑問文のイントネーションについて正しく理解	・授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。

				し、音読する。	
Lesson 4 Landfill Harmonic （８時間）	ごみをリサイクルして作った楽器を演奏するパラグアイの「リサイクル・オーケストラ」の活動について知り、環境問題や現代社会について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・英文について、積極的に意見交換をする。	・英文の内容について、ワークシート等を利用して、ペア・ワーク等で行う。	・パラグアイの社会問題や環境問題と「リサイクル・オーケストラ」の活動について関心を持ち、環境問題や社会問題に関して自分にできることが何かを積極的に考えようとしている。	・授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
		「外国語表現の能力」			
		・英文の内容について、例示する表現等を用いて簡潔に説明する文章を書く。	・ワークシート等を用いて、英文に用いられている重要構文や文法事項をまとめる。	・ 本文で読んだ内容をキーワードや写真を使って再話（retelling）することができる。 ・ インターネットで調べた記事をまとめ発表することができる。	・授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・英文の内容について、概要や要点を捉える。	・パートごとに、関連した画像等を見ながら、その内容を理解する。	パラグアイの社会問題や環境問題と「リサイクル・オーケストラ」について聞いたり読んだりした内容に関する質問に英語で答えることができる。	・授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・与えられた文法項目の使い方を理解する。 ・英文を正しく音読することができる。	・英文に用いられている意味や用法を確認する。	・「リサイクル・オーケストラ」が生まれた背景やその活動内容について理解する。 ・ 環境問題が発生する原因や、それが社会生活に及ぼす影響について理解する。 ・「使役動詞・知覚動詞」「過去完了形」「S + V + O(O= what などで始まる節)」の使い方を理解する。 ・ 固有名詞の効果的な読み方に習熟し、相手にわかりやすく音読する。	・授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。

単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 5 Katsushika Hokusai, a Japanese Genius （８時間）	アメリカの有名雑誌 *LIFE* の特集「過去千年の最重要人物」の上位100 人に、日本人で唯一取り上げられた葛飾北斎。その人物像や作品が西洋美術に与えた影響について知り、日本文化について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・英文について、積極的に意見交換をする。	・英文の内容について、ワークシート等を利用して、ペア・ワーク等で行う。	「外から見た日本」という観点で見えてくる日本の伝統芸術の評価や影響に関心を持ち、改めて作品を鑑賞・考察した結果を周囲と積極的に英語で意見交換している。	・授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
		「外国語表現の能力」			
		・英文の内容について、例示する表現等を用いて簡潔に説明する文章を書く。	・ワークシート等を用いて、英文に用いられている重要構文や文法事項をまとめる。	・ 本文で読んだ内容をキーワードや写真を使って再話（retelling）することができる。 ・ 外国の人に紹介したい日本のものを英語で説明することができる。	・授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・英文の内容について、概要や要点を捉える。	・パートごとに、関連した画像等を見ながら、その内容を理解する。	やや抽象度の高い絵画の描写や北斎の人生におけるエピソードなどをについて、聞いたり読んだりした内容に関する質問に英語で答えることができる。	・授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・与えられた文法項目の使い方を理解する。 ・英文を正しく音読することができる。	・英文に用いられている意味や用法を確認する。	・ 日本の伝統芸術を多面的に理解する視点と視座を持ち海外からどのような評価を得ているのかについて的確に理解する。 ・「句を指す形式目的語の it」「関係代名詞の非制限用法」「未来完了形」の使い方を理解する。 ・ 物事が列挙されるときのイントネーションについて正しく理解し、音読する。	・授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。

Lesson 6 A Strange but True Superhero （８時間）	やなせたかしと「アンパンマン」。「アンパンマン」が誕生した背景とやなせたかしが作品に込めた思いについて知り、真の正義について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・英文について、積極的に意見交換をする。	・英文の内容について、ワークシート等を利用して、ペア・ワーク等で行う。	やなせたかしが語る「真の正義」について関心を持ち、積極的に理解しようとしている。	・授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
		「外国語表現の能力」			
		・英文の内容について、例示する表現等を用いて簡潔に説明する文章を書く。	・ワークシート等を用いて、英文に用いられている重要構文や文法事項をまとめる。	・ キーワードや写真を使って再話（retelling）することができる。 ・ やなせたかしの作品について調べ、その内容をプレゼンすることができる。	・授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・英文の内容について、概要や要点を捉える。	・パートごとに、関連した画像等を見ながら、その内容を理解する。	やなせたかしの言葉や体験について、聞いたり読んだりした内容に関する質問に英語で答えることができる。	・授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・与えられた文法項目の使い方を理解する。 ・英文を正しく音読することができる。	・英文に用いられている意味や用法を確認する。	・ 戦争や東日本大震災を経て、どう生きるべきかを問い続けたやなせたかしの思いや主張を理解する。 ・「関係副詞」「to 不定詞の意味上の主語」「仮定法過去」の使い方を理解する。 ・ 英語の持つ強弱のリズムについて理解し，場面にふさわしい臨場感を出しながら音読する。	・授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。

Lesson 7 What's an Ig? （８時間）	ノーベル賞のアメリカ版パロディであるイグ・ノーベル賞の創設の経緯や特徴、日本人受賞者のエピソードなどを知り、科学とユーモアについて考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・英文について、積極的に意見交換をする。	・英文の内容について、ワークシート等を利用して、ペア・ワーク等で行う。	イグ・ノーベル賞と日本人受賞者のエピソードを通して科学の「ユーモア」について関心を持ち、積極的に理解している。	・授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
		「外国語表現の能力」			
		・英文の内容について、例示する表現等を用いて簡潔に説明する文章を書く。	・ワークシート等を用いて、英文に用いられている重要構文や文法事項をまとめる。	・ 本文で読んだ内容をキーワードや写真を使って再話（retelling）することができる。 ・ どのような発明にイグ・ノーベル賞を与えたいか考えて書き、発表することができる。	・授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・英文の内容について、概要や要点を捉える。	・パートごとに、関連した画像等を見ながら、その内容を理解する。	イグ・ノーベル賞について、聞いたり読んだりした内容に関する質問に英語で答えることができる。	・授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・与えられた文法項目の使い方を理解する。 ・英文を正しく音読することができる。	・英文に用いられている意味や用法を確認する。	・ ユーモアと批判精神に満ちたユニークな賞の面白さを理解する。 ・「seem などの動詞」「S + V + O1 + O2 (O2= that節)」「S + suggest など+ that + S + V (V= 動詞の原形)」の使い方を理解する。 ・ ピリオド、コンマ、コロンなどの区切りでポーズを置くことを理解し、音読する。	・授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。

Lesson 8 The State-of-the-Art Origami Engineering （８時間）	地図、飲料缶から最先端の宇宙科学まで幅広く応用され、世界が注目する日本発の科学技術「ミウラ折り」。その起源は何と日本の「折り紙」だった。日本の伝統文化が宇宙工学に応用された視点や着想に科学的探究の醍醐味を味わう。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・英文について、積極的に意見交換をする。	・英文の内容について、ワークシート等を利用して、ペア・ワーク等で行う。	ミウラ折りに関心を持ち、そうした着想や視点を持つ科学者の姿勢や課題意識を積極的に理解しようとしている。	・授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
		「外国語表現の能力」			
		・英文の内容について、例示する表現等を用いて簡潔に説明する文章を書く。	・ワークシート等を用いて、英文に用いられている重要構文や文法事項をまとめる。	・本文で読んだ内容をキーワードや写真を使って再話（retelling）することができる。 ・ミウラ折りの折り方の説明をクラスで発表することができる。	・授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・英文の内容について、概要や要点を捉える。	・パートごとに、関連した画像等を見ながら、その内容を理解する。	ミウラ折りについて，聞いたり読んだりしたことを理解し、内容に関する質問に英語で答えることができる。	・授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・与えられた文法項目の使い方を理解する。 ・英文を正しく音読することができる。	・英文に用いられている意味や用法を確認する。	・科学的な題材の典型的な説明の仕方に習熟する。 ・日本の伝統文化が科学技術にどう応用されているかについての正しい知識を持ち，理解する。 ・「分詞構文」「S+ be 動詞+C（C=that 節）」「仮定法過去完了」の使い方を理解する。 ・英語の音の連結について正しく理解し、音読する。	・授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。

単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 9 Father of the Paralympic Games （８時間）	パラリンピック大会の起源と医師ルートヴィヒ・グットマンの功績を知り、スポーツと社会参画について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・英文について、積極的に意見交換をする。	・英文の内容について、ワークシート等を利用して、ペア・ワーク等で行う。	パラリンピックの起源とルートヴィヒ・グットマン医師の功績に関心を持ち、スポーツと社会参画について積極的に理解しようとしている。	・授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
		「外国語表現の能力」			
		・英文の内容について、例示する表現等を用いて簡潔に説明する文章を書く。	・ワークシート等を用いて、英文に用いられている重要構文や文法事項をまとめる。	・ 本文で読んだ内容をキーワードや写真を使って再話（retelling）することができる。 ・ パラリンピックで行われている競技の1つを発表することができる。	・授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・英文の内容について、概要や要点を捉える。	・パートごとに、関連した画像等を見ながら、その内容を理解する。	パラリンピックの起源とルートヴィヒ・グットマン医師の功績について、聞いたり読んだりしたことを理解し、内容に関する質問に英語で答えることができる。	・授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・与えられた文法項目の使い方を理解する。 ・英文を正しく音読することができる。	・英文に用いられている意味や用法を確認する。	・ パラリンピック創設までの経緯とルートヴィヒ・グットマンの功績を理解する。 ・「関係代名詞what」「付帯状況のwith」「強調構文」の使い方を理解する。 ・ 英語の持つ強弱のリズムについて理解し、場面にふさわしい臨場感を出しながら音読する。	・授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。

Lesson 10 Save Washington Square Park （８時間）	ワシントンスクエアパーク（ニューヨーク市）の保存のために住民運動を率いたジェーン・ジェイコブズの活動について知り、コミュニティー形成と社会参画について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・英文について、積極的に意見交換をする。	・英文の内容について、ワークシート等を利用して、ペア・ワーク等で行う。	ワシントンスクエアパークのコミュニティー形成と住民の社会参画に関心を持ち、積極的に理解しようとしている。	・授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
		「外国語表現の能力」			
		・英文の内容について、例示する表現等を用いて簡潔に説明する文章を書く。	・ワークシート等を用いて、英文に用いられている重要構文や文法事項をまとめる。	・ 本文で読んだ内容をキーワードや写真を使って再話（retelling）することができる。 ・「ジェーンズ・ウォーク」というイベントについて、インターネットや図書館などで調べ、内容を説明することができる。	・授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・英文の内容について、概要や要点を捉える。	・パートごとに、関連した画像等を見ながら、その内容を理解する。	ジェーン・ジェイコブズの活動や彼女が率いた住民運動について、聞いたり読んだりしたことを理解し、内容に関する質問に英語で答えることができる。	・授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・与えられた文法項目の使い方を理解する。 ・英文を正しく音読することができる。	・英文に用いられている意味や用法を確認する。	・ ジェーン・ジェイコブズの活動の意義と信念と勇気を持ち仲間とともに自分の愛するコミュニティーのために行動することの大切さを理解する。 ・「S + V + O1 + O2 (O2= what などで始まる節「」) S + V + O1 + O2 (O2=ifまたはwhetherで始まる節)」「分詞構文（完了形）」の使い方を理解する。 ・ 話の内容を理解し、場面にふさわしい臨場感を出しながら音読する。	・授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。